

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和3年度上半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進

(2) 介護給付等対象サービスの充実・強化				
評価項目	分野	年間目標値	上半期実績値	達成度
③看護小規模多機能型居宅介護事業所数 ※累積値	介護	1 か所	1 か所	A
		目標値は達成。今後も事業所の運営状況を確認しながら、必要な施設の整備を検討していく。		
④住宅改修点検率 (点検数/住宅改修件数) ※年間合計	介護 住まい	2.5%	0%	D
		感染拡大防止のため目標値は未達成。新しい生活様式下での住宅改修の点検方法の検討が必要。		

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

C

担当部署評価

要介護状態となっても住み慣れた地域において継続して日常生活を営むことができるよう、サービスの提供は行えている。看護小規模多機能型居宅介護事業所は、運営を継続できるよう確認していくことが必要。また住宅改修点検率は、新しい生活様式下での点検方法の検討が必要である。

評価委員会評価

目標値に対し、実績値が及ばない事業があり、あまり達成できなかった。看護小規模多機能型居宅介護事業所について、必要な施設を整備できたことは評価できる。今後は「適切に運営できているのか」を判断する指標が必要になる。また「このような施設が日常生活圏域ごとに充実しているか」が必要な観点となってくる。住宅改修点検率について、第7期の件数での評価と比較し、第8期は点検率での評価となり指標は良くなっている。しかし、新しい生活様式下での対面に頼らない評価方法を計画し、実施を試みるべきである。